



1年生 福祉実践教室 2月21日(火)

「一歩となる」

ゆっくりと目を閉じてみる
 目の不自由な方の
 思いを知ろうと思って
 目を閉じて
 白線に沿って歩くつもりで
 二十歩歩いてみた
 白線から
 五十cmもずれてしまった
 まっすぐ歩いたつもりなのに
 目を閉じて生まれた
 そこにある闇
 経験したことのない不安が
 私を動けなくした
 アイマスクをした生徒
 一歩足を踏み出すことに
 不安を覚えていたようだった
 五感をフル活動させ
 一歩また一歩と歩を進める
 そんな生徒を見て
 『左手を握って
 歩いてみましょう』と
 差し出した右手は
 不安に苛まれた彼を
 導いてくれた
 闇の中にいる彼に
 差し込んだ一条の光
 歩くことに不安を覚えた彼を
 導いてくれた
 目の不自由な方を
 導いてくれる白杖や
 階段にある点字
 本校にもある誘導用ブロック
 そして盲導犬も
 私たちの言葉かけも
 不自由さを感じている人の
 一歩となる

